

令和7年度 第3回 地域密着型サービス運営推進会議

施設名：グループホーム水の元

日 時：令和7年9月30日(火)10:30～11:30

場 所：グループホーム水の元 中央ホール

出席者：利用者代表1名 高齢者あんしん支援センター職員1名

地域住民代表1名 出雲市高齢者福祉課職員1名

水の元職員1名

1 近況報告

(1) 入居状況（令和7年9月末現在）

18名入居中（ヒガシヤ9名、ニシヤ9名）

性 別： 男性4名、女性14名

平均年齢： 男性87.7歳、女性89.5歳

平均介護度： 要介護2.0

待機者数： 8名

■要介護度別

要 介 護 度	人 数
要 支 援 1	0名
要 支 援 2	0名
要 介 護 1	10名
要 介 護 2	2名
要 介 護 3	3名
要 介 護 4	2名
要 介 護 5	1名
合 計	18名

■年齢別利用者数

年 齢 層	人 数
65歳未満	0名
65～69歳	0名
70～74歳	0名
75～79歳	0名
80～84歳	5名
85～89歳	4名
90歳以上	9名
合 計	18名

8/18 ニシヤ女性利用者様が肺炎とS状結腸過腸症のため入院

(2) 活動報告

「水の元通信」参照

(3) 事故報告（令和7年9月末日現在、単位：件）

事 故 内 容		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
1	転倒・尻もち	3	3	8	6	3	3							
2	転落・ずり落ち	3			1	1								
3	誤嚥													
4	離設													
5	誤薬・薬	2	2	2	3	1	1							
6	異食													
11	その他	1			1									
合計														

(4) ヒヤリはっと（8～9月）

飲酒関係 2 件 異食 1 件 柵忘れ 1 件
その他 2 件

(5) 身体拘束廃止委員会・身体拘束適正化委員会

身体拘束はありません

身体拘束につながるケアについて話し合いを行う。

権利擁護研修の取り組みをユニット毎に行い制止する様な声掛けはなくなった様に感じる。
今後も継続する。

(6) 苦情報告

苦情はありません

2 職員研修

事故発生・事故対策に関する研修

プライバシーの研修

法令遵守

権利擁護(外部)

災害の講話(西消防)

3 その他(質疑応答)

・入院されていた方に関しては転院なども考えられましたか？

■退院前カンファレンスで病院側から病状、転院など今後についても説明をしてもらいました。
その中で転院の話も出ましたが、ご家族は施設に戻りたいという事でしたので施設で出来る医療行為の範囲やリスクなどの説明をご家族に行いました。

かかりつけ医にも相談、施設内では受け入れについて話し合いも行い退院を決めました。

➡分かりました。ご家族の意向も聞かれきちんと会議も開いておられるので良いと思います。

引き続きよろしくお願いします。

・グループホームは生活の場なので医療的なところが入ると難しいと思います。看取りもそうですが職員さんの力量も関係してきますね。

・看取りの時などは人員を増やしたりされていますか？

➡特別その様な事はしておりません。

・敬老会のプレゼントは事前に希望を聞かれてましたか？

➡聞いた方もいらっしゃると思いますが答えてくださる方は少ないです。

・焼酎を飲む方はご家族が準備されますか？

➡ご家族が準備されたり自分で購入される方もいらっしゃいます。

・お手伝いはよくされていますね

➡仕事がある方が良いと言われますがお手伝いをしてもらっても手際が良いのですぐ終わります。

・散歩が始まりましたね。

➡障害就労施設に野菜を買いに行ってもらなどしています。外を歩いてほしいと希望されるご家族もいらっしゃいますし散歩が出来る時期は短いので外出も含め機会があれば増やしたいです。